

「中納言参り給ひて」テスト問題

【一】本文について、設問に答えよ。

中納言参り給ひて、御扇奉らせ給ふに、「①隆家こそいみじき骨は得て侍れ。それを、張らせて参らせむとするに、おぼろけの紙は②(X)張るまじければ、③求め侍るなり。」と申し給ふ。「いかやうにかある。」と問ひ聞こえさせ給へば、「すべていみじう侍り。』さらにまだ見ぬ骨のさまなり。」となむ人々申す。まことにかばかりのは見えざりつ。」と言高くのたまへば、「さては、④扇のにはあらで、くらげのななり。」と聞こゆれば、「これは隆家が言にせむ。」とて、⑤笑ひ給ふ。

かやうのことこそは、かたはらいたきことのうちに入れつべ⑥けれど、「一つ(Y)落としそ。」と言へば、⑦いかがはせむ。

問一 次の語句の読みを、ひらがな（現代仮名遣い）で答えなさい。

①中納言 ②御扇

問二 傍線部①を現代語訳したものとして、最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア 隆家はすばらしい扇の骨組みを持っています。

イ 隆家はひどい扇の骨組みを持っています。

ウ 隆家はすばらしい扇の骨組みを持っています。

エ 隆家はひどい扇の骨組みを持ってきなさい。

問三 傍線部②について、

(1) 空欄Xに入るひらがな一字を答えなさい。

(2) 「まじけれ」の意味を漢字で答えなさい。

問四 傍線部③とあるが、何を「求め」たのか。それを説明した文の空欄にあてはまる適語を抜き出せ。

◆ (1 本文から五字) にふさわしい紙。

問五 傍線部④について

(1) この発言は、どの言葉に対応したもののか。本文から十三字以内（句読点は字数に含まない）で二つ探して、各々はじめと終わりの二字ずつを書け。

(2) 「ななり」の1読みをひらがなで答え、2文法的に説明しなさい。

問六 傍線部⑤を現代語訳しなさい。

問七 空欄Yに入るひらがな一字を答えなさい。

問八 傍線部⑥の文法的意味として、最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア 過去の助動詞

イ 詠嘆の助動詞

ウ 当然の助動詞の一部

エ 形容詞の一部

問九 傍線部⑦を現代語訳しなさい。

問十 出典を答えなさい。